

フレッシュコンクリートの試験

フレッシュコンクリートの特性を確認するため、さまざまな試験設備や試験装置を保有しています。

コンクリート試験
材料試験

コンクリート試験室

環境温度、5℃、10℃、20℃および30℃の恒温室を保有しており、低温から高温環境下におけるフレッシュコンクリートの特性を確認することができます。また、可変式恒温恒湿室により、環境温度5℃～40℃においても、フレッシュコンクリートの各種試験が行えます。



●コンクリート試験室(20℃)



●小型可変恒温恒湿室

試験練ミキサ

普通コンクリート以外にも、粘性の高い高流動コンクリートや高強度モルタル及び軽量コンクリートなど、様々な練り混ぜに対応したミキサを保有しています。

●ミキサ種類と特徴

ミキサ種類	容量	用途
水平二軸	60ℓ、100ℓ	普通、高強度・高流動、軽量、硬練コンクリート
パン型強制 傾胴	55ℓ、100ℓ、200ℓ	普通、軽量、硬練コンクリート
傾胴	55ℓ、160ℓ	普通コンクリート
オムニ	5ℓ、30ℓ	高強度鋼繊維補強モルタル等

フレッシュコンクリートの試験



コンクリート試験・材料試験

材料試験
コンクリート試験



● 水平二軸ミキサ



● パン型ミキサ



● オーエムミキサ

促進養生



● 蒸気養生装置



● オートクレーブ養生装置

自動凝結・加圧ブリーディング



● コンクリートの自動凝結試験装置



● 加圧ブリーディング試験装置

フレッシュコンクリートの試験